

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)

【公開番号】特開 2002-181151 (P2002-181151A)  
 【公開日】平成 14 年 6 月 26 日 (2002.6.26)  
 【出願番号】特願 2000-375836 (P2000-375836)  
 【国際特許分類第 7 版】

F 1 6 H 15/38

F 1 6 C 19/10

【F I】

F 1 6 H 15/38

F 1 6 C 19/10

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 9 日 (2005.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

一対のトラニオン 6 , 6 の両端部に設けた枢軸 5 , 5 は、一対の支持板 2 0 , 2 0 に、揺動自在および軸方向 ( 図 5 において表裏方向、図 6 において左右方向 ) に変位自在に支持されている。一対の支持板 2 0 , 2 0 は、十分な剛性を有する板状に形成されており、各支持板 2 0 , 2 0 の中央部に形成された円孔 2 1 , 2 1 がそれぞれ、ケーシング 2 2 の内面およびケーシング 2 2 内に設けたシリンダケース 2 3 の側面に固設した支持ピン 2 4 a , 2 4 b に外嵌されることにより、ケーシング 2 2 の内側に、揺動自在および各枢軸 5 , 5 の軸方向に変位自在に支持されている。また、各支持板 2 0 , 2 0 の両端部にはそれぞれ、円形の支持孔 2 5 , 2 5 が形成されており、これらの各支持孔 2 5 , 2 5 にそれぞれ、トラニオン 6 , 6 の両端部に設けた各枢軸 5 , 5 が、外輪 2 6 , 2 6 を備えたラジアルニードル軸受 2 7 , 2 7 により支持されている。これらの構成により、各トラニオン 6 , 6 が、各枢軸 5 , 5 を中心として揺動自在およびこれら各枢軸 5 , 5 の軸方向に変位自在に、ケーシング 2 2 内に支持されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

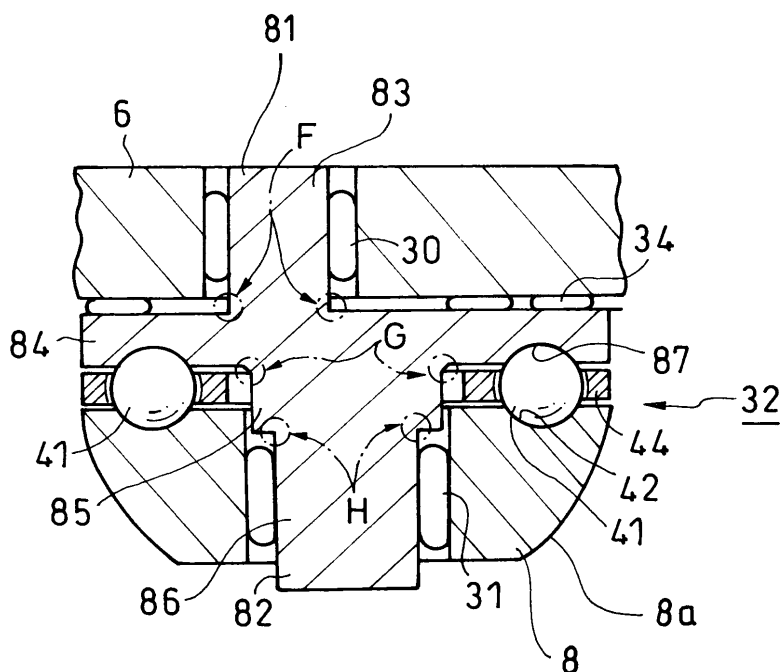
【0 0 1 3】

このように構成されたトロイダル型無段変速機においては、入力軸 1 5 の回転が押圧装置 9 を介して入力側ディスク 2 に伝えられる。そして、この入力側ディスク 2 の回転が、一対のパワーローラ 8 , 8 を介して出力側ディスク 4 に伝達され、さらにこの出力側ディスク 4 の回転が、出力歯車 1 8 より取り出される。

入力軸 1 5 と出力歯車 1 8 との間の回転速度比を変える場合には、一対の駆動ピストン 3 6 , 3 6 を互いに逆方向に変位させる。そうすると、これら各駆動ピストン 3 6 , 3 6 の変位に伴って一対のトラニオン 6 , 6 がそれぞれ、逆方向に変位する。例えば、図 6 において下側のパワーローラ 8 が同図の右側に、同図の上側のパワーローラ 8 が同図の左側に、それぞれ変位する。その結果、これら各パワーローラ 8 , 8 の周面 8 a , 8 a と入力側ディスク 2 および出力側ディスク 4 の内側面 2 a , 4 a との当接部に作用する、接線方

【 0 0 2 4 】

【 ㄎ 1 】

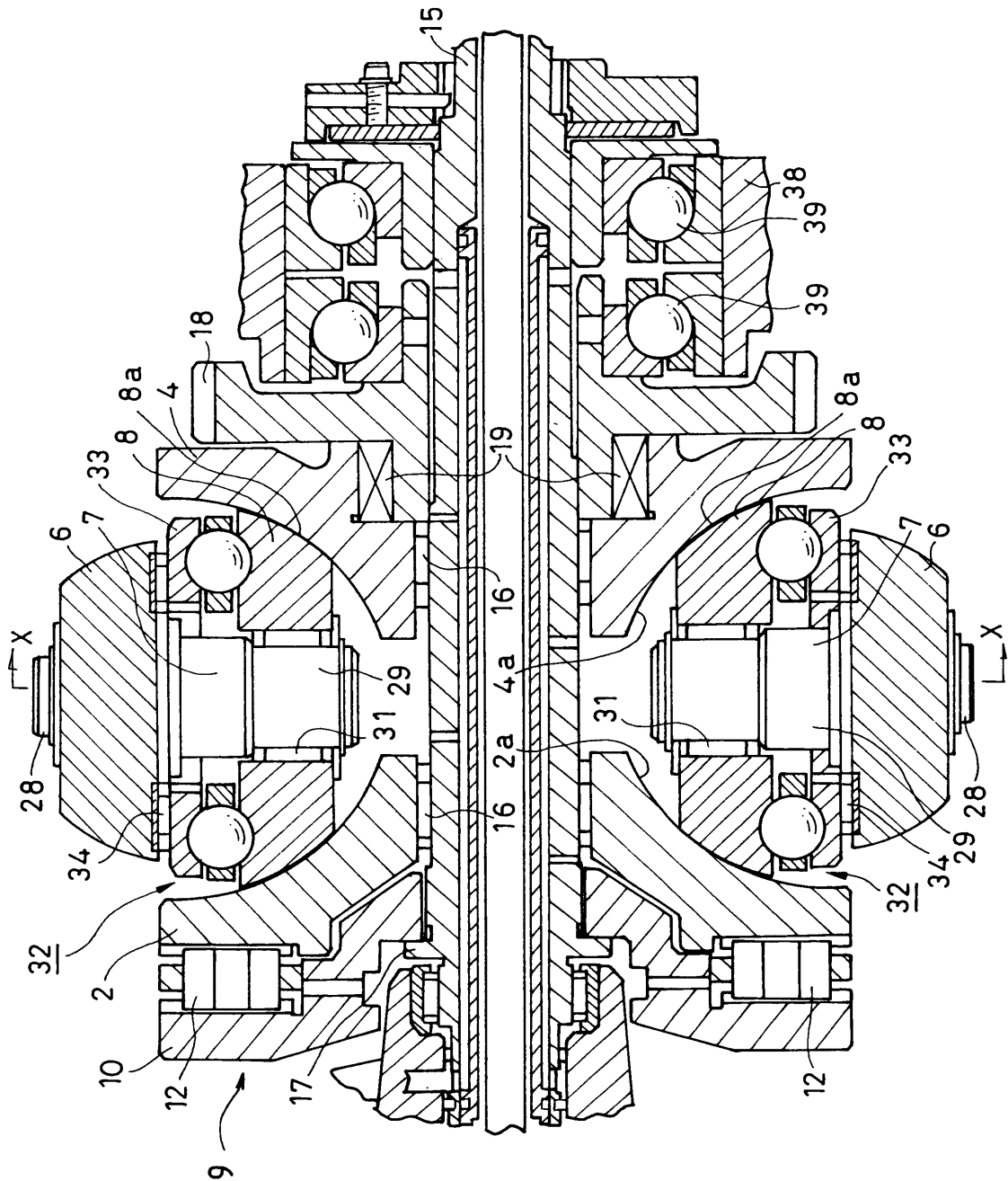


【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4】



【手続補正 6】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

